

こんにちは

中根さちのハーフレター



日本共産党 高知県議会活動報告ニュース 県議会控室 823-9524 高知市丸之内1-2-20
自宅 872-9324 高知市福井町1475-3

2023.11.5
NO. 778



党県議団が公開を申入れ。井上浩之副知事が対応

軍事目的ではない、安全安心の県を

日経新聞（9月29日付）は、「政府は、防衛力強化の目的で拡充する公共インフラの候補として10道県の33空港・港湾を選定した」として、「地方自治体と近く協議を始める」と報じました。

政府は、これら施設を「特定重要拠点（仮称）」に指定し、整備の必要経費を24年度予算案の公共事業に計上することを目指しており、軍事増強を強める中国や、台湾有事を念頭に南西諸島、九州、四国が多く選ばれています。

高知県では、宿毛湾港と高知龍馬空港がリストに入った、とされています。高知新聞（10月17日付）では、高知港、高知新港、須崎港も候補に挙がっていると報道されました。

日経新聞では、「台湾有事の場合に自衛隊が部隊を展開したり燃料・食糧を補給したりする拠点として使える」、また、自民党外交部会長などを努めた佐藤正久氏（参議院議員）の発言として、「有事に米軍が部隊派遣できるようになる意味もある」と「特定重要拠点」の狙いが明らかにされています。

高知県議会では、1997年12月議会において「高知県の港湾における非核平和利用に関する決議」を全会一致で可決し、「県内全ての港において非核三原則を順守し、県民に親しまれる平和な港としなければならない」と決議しています。

10月23日、防衛省・国土交通省が高知県に対して説明に訪れました。共産党県議団は24日、濱田知事に対して、県民が判断できるよう政府の説明を県民に公開するよう求めました。井上副知事によると、政府の考え方の説明であって、重要な拠点の具体的な場所は示されず、年数回訓練したい旨の説明だったとのこと。港湾や空港の施設整備は軍事とは切り離して考えるべきです。

県議団と日本共産党中央委員会が由り入れ 高知港・高知龍馬空港など 特定重要拠点化、防衛利用か

てくてく歩記 (775)

わたくし
参議院補欠選挙のまつたび中、上記のように、防衛省・国土交通省が高知県に対して説明にくる事態が、「具体的な話はまだない」と、「対応はしうがない」「笑書時には、自衛隊のお世話にもなることだし」との話もきこえますから、本質はそんな事ではありません。高知県民の安全・安心を守るためにも、國が言うから「ハイハイ」では話にならないません。タモリさんの「新しい戦前にならぬかもしれない」の言葉がひびきます。
今はね返す力を國に高知からも届けたい。

さあ！ 県知事選挙 高知市長選挙 11月9日告示
11月26投票

